

- 町内会活動を支援するスマホアプリを防災対策に活用する2つの実証実験を行います。
- 愛知県のスマートシティモデル事業の選定を受け、先進的に取り組む事業です。

実証実験1 安否確認

① 総代がスマホアプリで災害モード起動

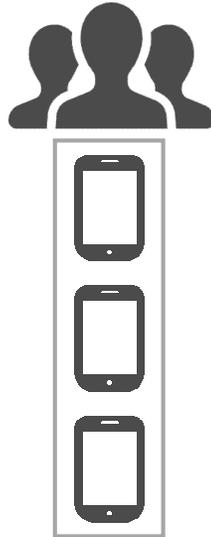


② 町内世帯のスマホアプリへ安否報告を自動で一斉依頼



③ 町内各世帯のスマホアプリから簡単操作で安否報告

町内各世帯



④ 総代や役員スマホで町内安否を一覧把握して共助活動の一助に

実証実験2 被害情報報告

① 市から総代のスマホアプリへ被害情報の報告依頼



A町総代



B町総代



C町総代



② 各総代は収集した被害情報をスマホからアンケート形式で簡単入力

被害情報
報告フォーム

③ 自動で一覧表として整理された被害情報が市役所へ集約され、公助活動の一助に

いずれも実証実験として先進的な挑戦を行い、現場でのスムーズな運用が可能か、取得データの合理的な活用が可能かなどを検証し、有効性が確認されれば実装・横展開へとつなげていきます。